

No.	質問	回答
1	鎌倉市の観光客に対する姿勢はどう考えていますか。	鎌倉市としては、観光客にきてほしくないというつもりは全くなく、多くの人に鎌倉の歴史的遺産をはじめとした“まち”の魅力を見てほしいと考えております。
2	鎌倉は現在、いわゆる「オーバーツーリズム」は発生していますか。	オーバーツーリズムとは、「特定の観光地・観光スポットにおいて、観光客の著しい増加等が、地域住民の生活や事前環境、景観等に対して受忍限度を超える負の影響をもたらしたり、観光客の満足度を著しく低下させるような状況」と定義され、鎌倉市ではいくつかの地点でこれらの状態が確認できることから、k市ではオーバーツーリズムが発生していると考えております。(具体的には、鎌倉駅東口周辺エリア、江ノ電長谷駅周辺、江ノ電鎌倉高校前駅踏切周辺など。)
3	オーバーツーリズムから生じる課題の実情について具体的に教えてください。	<p>鎌倉市におけるオーバーツーリズムから生じる課題としては、交通混雑、ごみのポイ捨て、迷惑行為などと様々ですが、特に次の2カ所においては、課題の確認と対策を実施してきております。</p> <p>① 鎌倉駅東口周辺エリア  鎌倉駅東口周辺エリアは、鎌倉観光の玄関口となっている場所です。このエリアから旧鎌倉エリアにかけて、特に小町通りでは、観光客の道路横断時の混雑やごみのポイ捨てなどが問題となっています。この地域では、観光客の増加に伴って、ごみのポイ捨てなどの迷惑行為が苦情として度々あがってくるエリアです。最近では、コロナ禍の600万人/年から平年の2,000万人/年に向かって観光客が増加している状況で、この迷惑行為について苦情が多く寄せられる傾向が高まっています。  このため、鎌倉市としては、誘導員による安全対策の実施、ごみのポイ捨て禁止キャンペーンなどの実施を行い、このエリアでの安全対策と美化を促進し、対応したいと考えております。</p> <p>② 江ノ電 鎌倉高校駅踏切周辺  当該地は、以前からテレビ・映画・雑誌のロケ地として有名なところですが、令和4年(2022年)の年末から令和5年(2023年)にかけて大ヒットしたアニメ映画の影響を受けて、画面と同じ格を求めるファンが押し寄せ、車道中央で写真撮影するなどの迷惑行為について苦情が寄せられているほか、最近では、路上駐停車、敷地内無断侵入、ごみのポイ捨てなどの苦情も寄せられています。  これまでも土日は人混みが多いことは報告されてきましたが、令和5年(2023年)からは平日においても人混みが多いことが報告されています。また、以前は台湾を中心としたアジア圏の観光客などが多い傾向に加えて、映画の放映以来、邦人観光客も多くなっています。  このため、まずは交通対策とも言える対応になりますが、誘導員の配置を実施し、警備や誘導の安全対応を実施しています。  また、ポイ捨て禁止などのマナー周知看板設置や掲示物の配布など現地でも目につくような取組みも進めています。</p>
4	今まで実際に発生したオーバーツーリズムに関する影響はなんですか？	混雑・渋滞により、それを加味した生活(平日よりも土日は早く出発しなくてはならない、最短距離ではなく遠回りをしたほうが早いなど)を強いられている点や、混雑地域の周辺住民の方はごみのポイ捨て、話し声による騒音などの問題にも直面していると考えています。観光客にとっても、混雑により計画していた通りの観光ができないことが満足度の低下に繋がっていることが確認されております。

No.	質問	回答
5-1	オーバーツーリズムへの対策方法を教えてください。	<p>分散型観光の推進 鎌倉を訪れる観光客の傾向として、鎌倉駅東口～小町通～鶴岡八幡宮のエリアや長谷地域への来訪の集中、さらに日中帯の混雑が顕著です。これを分散させるべく、次のような施策を行っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・比較的混雑していない地域の隠れた名所や花の見どころ情報をホームページやSNSで発信し、地域的な分散を図っています。さらに、時間的な分散化として、夜間の飲食や宿泊情報の発信を展開し日中帯の集中の緩和を図っています。</li> <li>・鎌倉の直近の混雑状況を発信する「鎌倉観光混雑マップ」を公開しています。(2-2参照)</li> </ul> <p><a href="https://www.konzatsu-kamakura.jp/">https://www.konzatsu-kamakura.jp/</a></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パーク&amp;ライド(パーク&amp;レールライド)(2-3参照)</li> <li>・鎌倉フリー環境手形(2-4参照)</li> <li>・(仮称)鎌倉ロードプライシング※検討中(2-5参照)</li> <li>・江ノ電鎌倉駅西口改札における社会実験(沿線住民の優先入場)(2-6参照)</li> </ul>
5-2	「鎌倉観光混雑マップ」とは何ですか。	<p>観光客の自主的に混雑を避ける行動を促す啓発として、SNSやホームページなどで呼びかけをするとともに、観光公式ホームページ内の混雑可視化サイト(「鎌倉観光混雑マップ」)へ誘導し情報提供を行っています。主要スポット毎の混雑状況を発信することで、混雑緩和を促しています。</p>
5-3	「パーク&ライド(パーク&レールライド)」とは何ですか。	<p>「パーク&amp;ライド(パーク&amp;レールライド)」 公共交通機関への転換施策の一つで、観光スポットが集中している鎌倉地域における交通渋滞の緩和を目的として、鎌倉地域の周辺にある既存の駐車場に駐車し、江ノ電等の公共交通機関に乗り換えて目的地に向かってもらう施策のことです。利用された方は、協賛店や社寺等で割引等のサービスを受けることができます。この施策は、4箇所(江ノ電駐車センター、稲村が崎駐車場、七里ヶ浜海岸駐車場、県営由比ガ浜地下駐車場)で実施しています。</p> <p>なお、パーク&amp;ライド(パーク&amp;レールライド)は、例年7、8月は休止(由比ガ浜パーク&amp;ライドは1月1日～3日も休止)しますが、鎌倉フリー環境手形(次に詳細記載)はこの期間も販売し、車から公共交通への転換を促しています。</p> <p>【参考】市ホームページ <a href="http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/koutsu/park_ride.html">http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/koutsu/park_ride.html</a></p>
5-4	「鎌倉フリー環境手形」とは何ですか。	<p>これは、公共交通機関への転換施策の一つで、鎌倉地域内の観光スポットを広くカバーした5つの路線バスと指定区間を運行する江ノ電が一日自由に乗り降りできるお得なフリーきっぷのことです。このフリーきっぷによって、鎌倉地域内の移動の利便性を向上させ、出発地からの公共交通利用を促し、鎌倉地域の自動車交通量を削減することで、交通環境の改善を図る狙いがあります。</p> <p>【参考】市ホームページ <a href="http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/koutsu/kankyotogata1.html">http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/koutsu/kankyotogata1.html</a></p>

No.	質問	回答
5-5	<p>「(仮称)鎌倉ロードプライシング」とは何ですか。 ※検討中</p>	<p>鎌倉の観光拠点である鎌倉駅を周辺としたエリア(鎌倉地域)に流入する車両に対して課金することで、地域内の交通量をコントロールし、交通渋滞を解消させることを目的として検討している施策です。現在は、国土交通省からの支援も受けながら、導入に向け検討を進めています。 【参考、(仮称)鎌倉ロードプライシングや短期的な施策について、第3回鎌倉市交通計画検討委員会・特別委員会(令和2年1月8日開催)での審議を経て、鎌倉市から国土交通省に対し、技術的な支援を求めるため提出した要望書】 <a href="https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/koutsu/documents/0115y_obosyo.pdf">https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/koutsu/documents/0115y_obosyo.pdf</a></p>
5-6	<p>「江ノ電鎌倉駅西口改札における社会実験(沿線住民の優先入場)」とは何ですか。</p>	<p>「江ノ電鎌倉駅西口改札における社会実験(沿線住民の優先入場)」 ゴールデンウィーク等の江ノ電混雑時における沿線住民等の移動円滑化を図るため、江ノ島電鉄株式会社の協力のもと、沿線住民等が鎌倉駅 構外に並ばずに駅構内に入場できるようにするための社会実験です。本社会実験では、市が事前に発行した江ノ電沿線住民等証明書を提示することで、改札口の外の行列に並ばずに駅構内に入場し、構内の行列の最後尾に並ぶという仕組みになっています。 ※本社会実験は、オーバーツーリズム自体の解消が目的ではなく、オーバーツーリズムによる市民生活への影響を軽減することを目的とした取組となります。 【参考 2017年の実験結果】 <a href="http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/koutsu/documents/enodens_yakaijikkenn2017.pdf">http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/koutsu/documents/enodens_yakaijikkenn2017.pdf</a> 【参考 2018年の実験結果】 <a href="http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/koutsu/documents/enodens_aisvu.pdf">http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/koutsu/documents/enodens_aisvu.pdf</a> 【参考 2019年の実験結果】 <a href="http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/koutsu/documents/enodens_yakaijikkenn2019.pdf">http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/koutsu/documents/enodens_yakaijikkenn2019.pdf</a></p>
6	<p>オーバーツーリズム担当を設置した経緯を教えてください。</p>	<p>令和4年(2022年)に放送された大河ドラマ「鎌倉殿の13人」をきっかけとして、短期・集中的な観光客の増加が見込まれたため、その解消に向けて注力するオーバーツーリズム担当を、令和2年(2020年)に観光課内に設置しました。</p>
7-1	<p>江ノ電鎌倉高校前駅周辺では、アニメ「スラムダンク」の影響により、外国人が多いときありますが、実際はどのような状況ですか？</p>	<p>江ノ島電鉄 鎌倉高校前駅踏切は、以前からテレビ・映画・雑誌などのロケ地として有名なスポットですが、令和5年始め頃から、大ヒットしたアニメ映画の影響を受けて、再度、観光客が多く訪れる状況となっています。 テレビ放送と同じ構図で撮影を求めるファン等が押し寄せ、車道中央で写真撮影するなど交通事故にもなりかねない迷惑行為について苦情が寄せられており、これまで土日に人混みが多いことは報告されてきましたが、平日においても人混みが多いことが報告されています。 また、以前は台湾・香港を中心としたアジア圏の観光客などが多い傾向でしたが、映画上映以来は、国内の観光客も多くなっています。</p>

No.	質問	回答
7-2	踏切周辺に集まる国籍や人数等は把握していますか。	観光客の国籍や人数等は把握はしていませんが、観光課が確認した際には、平日には踏切周辺に30～50人程度が、週末にはより多くの50～80人程度が一時滞留している状況であり、現場の状況より、アジア圏の観光客の割合が多いと観察されています。
7-3	市として踏切に観光客が集まることをどう考えていますか。	鎌倉に観光にいらしていただけること自体は大変ありがたいことですが、当該踏切は住宅街にあり、人が集まることを想定している観光地ではないことから、観光の際には、近隣の方のご迷惑にならないよう、できるだけ日時を分散していただき、マナーを守って観光をお楽しみいただきたいと思いますと考えております。
7-4	住民からの苦情としてはどのようなものがありますか。	観光客が多いことを含む交通混雑の解消要望、ゴミのポイ捨て、敷地内への無断侵入、敷地にゴミやタバコの吸い殻を捨てられたりすることがある等について伺っております。
7-5	江ノ電鎌倉高校前駅周辺の混雑への対策を教えてください。	観光課としては、観光公式ホームページでのマナー周知のほか、マナー周知を主眼に、SNSを活用し、これまで日本語・英語・中国語で呼びかけ等を実施するとともに、現地にも4か国語のマナー周知看板を立てています。交通安全対策については、都市計画課と江ノ島電鉄株式会社が共同で交通誘導員を立てる等の交通誘導を行っております。隣接する公園（ラッコ公園）の植栽の刈込みを行い、公園内から撮影しやすい場所を提供し、観光客の誘導も図っています。また、ポイ捨てに関しては、現地にマナー看板を設置しています。線路脇には、江ノ島電鉄、鎌倉市、鎌倉警察署の連盟で、線路に立ち入らないように、といった3か国語（英・中(簡・繁)・韓）の注意喚起看板を設置しています。

No.	質問	回答
7-6	周辺住民への影響についてどのような対応を行っていますか？	上記の対策のほか、観光課では、4か国語（日・英・中(簡)・韓）のマナー周知掲示物を作成しており、ご希望される住民の方への配布を行っています。
7-7	対応する上での課題はどのようなものがありますか？	踏切周辺に集まる方の中で観光客としてリピーター性の方は少なく、一過性の方が多いと考えられます。このため、マナー啓発をはじめ、取組がなかなか浸透しないという課題があります。観光課としては、引き続き、ホームページやTwitterなどのSNSを活用し、マナー周知を主眼に粘り強く取組んでまいります。
7-8	鎌倉市から呼びかけたいことはありますか？	観光スポットといわれる1つ1つの場所の魅力や雰囲気、美化されている環境や景観などは、その地域の住民の方々や社寺の方々などの「地域の魅力や環境を守る」という想いとひたむきな協力などがあってこそ成り立っています。鎌倉に観光にいらしていただけること自体は大変ありがたいことですが、観光客の方も、できればそのことに気づき、また感謝の気持ちを持っていただければ幸いです。特に当該踏切は住宅街にあり、人が集まることを想定している観光地ではないことから、お越しになる際には、このスポットをお世話くださる近隣の方への感謝の気持ちとご迷惑にならないようなマナーを守っての観光をお楽しみいただきたいと思いますと考えております。自分がただ見たい・ただ撮りたいだけが観光ではないと考えます。